

令和6年度会員研修会・労働災害防止講習会を開催しました

令和6年9月25日

本年度の会員研修会・労働災害防止講習会は、安曇野市のビレッジ安曇野第二研修室を会場に、会員事業所から56名の参加により開催されました。

研修会に先立ち、松田会長より「10月1日から7日まで全国労働衛生週間となり、それぞれの職場で労働衛生管理活動を通じて労働者の健康確保を図る取り組みを進めることが求められている。安全は最も重要なことで研修会への参加を通じて、それぞれの職場での取り組みをお願いしたい。」と挨拶がありました。

労働災害防止講習会では、『骨材生産設備の最適化・メーカーからの提案』をテーマに砂利を製品化するためのプラントに設置する選別機、破碎機等のメーカーの株式会社氣工社様、株式会社アーステクニカ様、

コトブキ技研工業株式会社様から、それぞれ省力化や安全な維持管理について説明をいただきました。

また、会員研修会では、一般社団法人セーフティネット総合研究所 所長 南澤信之氏を講師に、『急速に変化するネット社会～生成AIとどう向き合うか～』として、日常業務や生活に密着したインターネット環境における、SNS、生成AIなどから受ける脅威への対応について講演をいただきました。

本研修会等は、協会並びに砂利砕石業事業協同組合連合会の主催により本年度の事業計画に基づき開催したもので、会員及び会員事業所の従事者への幅広い知識の習得や、労災防止への積極的な取り組みを進めるうえで有意義な内容となりました。

